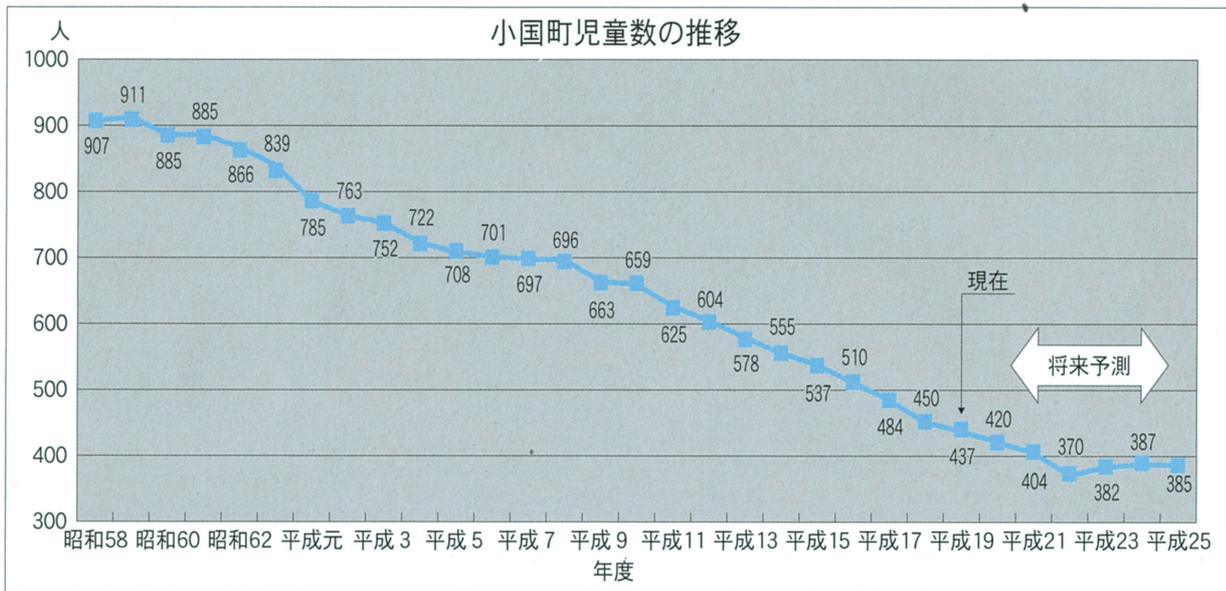


小国町役場会議室にて
同町教育長より、これ
までの取組みの説明を
受ける



小国町においても児童の減少に歯止めがかからない
状況にある



南阿蘇村の宝物さがし! ②

ここは、狼ヶ^{ろうが}宇土^{うど}原生林の南に位置する。大矢野岳である、大矢野岳「1236メートル」、阿蘇カルデラと言われる外輪山の周囲「127キロメートル」その中で、頂上が最も高い 外輪山で1番の山である。九州自然歩道・南外輪山自然歩道の地蔵峠から約1時間で行ける。

南阿蘇村の外輪山のほぼ中央に位置し、人気度も1番の山である。



大矢山猪鹿狩控（1835〜1848）
「久木野村誌第三巻第四章に掲載」
細川藩時代、大がかりな巻狩りが行われていた事が伺える。また、健磐龍命が害をなす猪鹿を狩り、その獲物を祭供となし、天下泰平・国家安全の御祈禱をされていたと言われる命が、大きな弓矢を使われた山と言うことで、大矢山と呼ばれ、阿蘇下野の巻狩りより早くから細川藩時代まで行われた事になる。